

What is claimed is:

1. 管理対象データが出力手段により出力された累積時間を計測する計測手段と、

前記管理対象データの出力が許容されている上限時間と、前記計測手段が計測した前記累積時間とを比較する比較手段と、

前記比較手段が比較した比較結果に基づいて、前記管理対象データの出力を制御する制御手段とを備えた

ことを特徴とする出力時間管理装置。

2. 前記出力手段は、前記管理対象データを表示する表示手段である請求の範囲第 1 項に記載の出力時間管理装置。

3. 前記出力手段は、前記管理対象データを音により出力する音出力手段である請求の範囲第 1 項に記載の出力時間管理装置。

4. 前記計測手段によって計測された前記累積時間が前記上限時間に達した場合、前記制御手段は、前記管理対象データを削除する請求の範囲第 1 項に記載の出力時間管理装置。

5. 前記計測手段によって計測された前記累積時間が前記上限時間に達した場合、前記制御手段は、前記出力手段による前記管理対象データの出力を停止させる請求の範囲第 1 項に記載の出力時間管理装置。

6. 前記管理対象データは追記可能なデータであり、

前記計測手段によって計測された前記累積時間が前記上限時間に達した場合、前記管理対象データを保存する保存手段を備えた

請求の範囲第 5 項に記載の出力時間管理装置。

7. 前記管理対象データはネットワークを介して送信されるデータであって、前記管理対象データを受信する受信手段と、

前記保存手段が保存した前記管理対象データを配信元へ送信する送信手段とを備えた

請求の範囲第 6 項に記載の出力時間管理装置。

8. 前記管理対象データはネットワークを介して送信されるデータであって、前記管理対象データを受信する受信手段と、前記管理対象データを配信元に送信する送信手段とを備え、

前記計測手段によって計測された前記累積時間が前記上限時間に達した場合、  
5 前記制御手段は前記出力手段による前記管理対象データの出力を停止し、前記送信手段は前記管理対象データを配信元に送信する

請求の範囲第1項に記載の出力時間管理装置。

9. 時刻をカウントするタイマーを備え、

前記計測手段は、前記タイマーがカウントする時刻を利用して前記累積時間  
10 を計測する

請求の範囲第1項に記載の出力時間管理装置。

10. 時刻情報を外部から取得する時刻情報取得手段を備え、

前記計測手段は、前記時刻情報取得手段が取得した時刻情報を利用して前記  
累積時間を計測する

15 請求の範囲第1項に記載の出力時間管理装置。

11. 前記上限時間の情報は、前記管理対象データに埋め込まれている請求  
の範囲第1項に記載の出力時間管理装置。

12. 前記上限時間の情報の前記管理対象データへの埋め込みは、電子透かし  
法により行なわれている請求の範囲第11項に記載の出力時間管理装置。

20 13. 前記上限時間を削除する又は変更する情報を、ネットワークを介して  
受信する受信手段を備え、

前記制御手段は、前記受信手段が受信した前記上限時間を削除する又は変更  
する情報を利用して、前記管理対象データの出力を制御する

請求の範囲第1項に記載の出力時間管理装置。

25 14. 少なくとも管理対象データをネットワークを介して送信するデータ送  
信装置と、

前記データ送信装置からの前記管理対象データを受信するデータ受信装置と、

前記データ受信装置が受信した前記管理対象データを出力する出力装置と、  
前記管理対象データが前記出力装置により出力された累積時間を計測する計測装置と、

- 5 した前記累積時間とを比較する比較装置と、

前記比較装置が比較した比較結果に基づいて、前記管理対象データの出力を制御する制御装置とを備えた

ことを特徴とする出力時間管理システム。

- 15 15. 管理対象データ及び前記管理対象データの出力が許容されている上限時間の情報を記録媒体に記録する記録装置と、

前記記録媒体に記録されている前記管理対象データ及び前記上限時間を読み取る読取装置と、

前記読取装置によって読み取られた前記管理対象データを出力する出力装置と、

- 15 15 前記管理対象データが前記出力装置により出力された累積時間を計測する計測装置と、

前記読取装置によって読み取られた前記上限時間と前記計測装置によって計測された前記累積時間とを比較する比較装置と、

- 20 前記比較装置が比較した比較結果に基づいて、前記管理対象データの出力を制御する制御装置とを備えた

ことを特徴とする出力時間管理システム。

16. 管理対象データが出力手段により出力された累積時間を計測する計測ステップと、

- 25 前記管理対象データの出力が許容されている上限時間と、前記計測ステップにおいて計測した前記累積時間とを比較する比較ステップと、

前記比較ステップにおいて比較した比較結果に基づいて、前記管理対象データの出力を制御する制御ステップとを備えた

ことを特徴とする出力時間管理方法。

17. 管理対象データが出力手段により出力された累積時間を計測する計測手段と、

前記管理対象データの出力が許容されている上限時間と、前記計測手段が計測した前記累積時間とを比較する比較手段と、

前記比較手段が比較した比較結果に基づいて、前記管理対象データの出力を制御する制御手段として

コンピュータを機能させるためのプログラム。